

スマートフォンは病原菌がいっぱい

皮膚や粘膜が直接的な接触や、ドアノブや手すり等の表面を介して病原菌が付着して感染するのが、接触感染です。

スマートフォンはさまざまな病原菌が付着している可能性があり、その量はなんと便器の18倍以上に及びます…便器より汚いということになります…



◎ 手を洗うだけではなく、スマートフォンも定期的にアルコールを含ませた布などで拭く必要があるようです。アルコールで拭くとほぼ菌が消滅しているようです。

正しい手洗いをしよう



手は、インフルエンザウイルスが漂っている空気にもいつも触れています。

また、いろいろなものにも触ったり、咳やくしゃみの飛沫（しぶき）を抑えたりするため気がつかないうちに、インフルエンザのウイルスがついているかもしれません。

ウイルスは、手から口や鼻を介して身体の中に侵入してきます。正しい手洗いをこまめに行うことでインフルエンザに感染しない努力をしましょう。

こんな手洗いは×

- 水洗いだけでは汚れは落とせません。石けんで洗いましょう。
- 自分専用のハンカチ・タオルを！



タオルの共用、ハンカチの貸し借りで感染が広がります

★ 各クラスに1本手指消毒液を設置しますので、しっかり活用してください。

★ 休み時間ごとに、教室の換気を行ってください。

